



安心して暮らせる
賃上げを勝ち取ろう

リーマンショック後の世界経済は、欧州債務問題や米国景気の減速等により、先行き不透明な状況が続く、日本経済にも大きな影響を及ぼしています。加えて、タイの大雨による洪水被害によって、多くの日本企業が被害を受けるとともに、世界経済全体への深刻な影

響が懸念されています。3月11日に発生した「東日本大震災」では、地震と津波による鉄道路線・施設への甚大な被害に加え、東京電力福島第一原子力発電所事故における放射性物質の広範囲への飛散によって、周辺住民はもとより、多くの国民生活に影響を及ぼして

来春闘に向けアンケート調査

7万9635円要求集約

国労水戸

国労水戸地方本部
水戸市中央1-1-11
ENYビル2F
029-221-4008
発行責任者 大和田亨
編集責任者 坂本公則

震災によって、JR東日本も深刻な被害を受けましたが、被災7線区を除くすべての線区が復旧し、鉄道再生に向けた歩みが続いています。今後は、被災地の復興をめざし、自治体の進める新たな街づくり計画とタイアップした鉄道再生の具体化に全力をあげなければなりません。こうした状況の中で、2011年4月1日以降の新賃金回答については「ベアゼロ」にとどまり、夏季手当についても2・6カ月分という近年にない低水準となり、私たちがの実質賃金の低下傾向に歯止めがかからない状況が続いています。

日本経済の厳しい状況から、賃金が目減りし、年収200万円以下の非正規労働者が大幅に増加している中で、すべての国民、労働者が求めているのは、「東日本大震災」からの一日も

増加する「内部留保金」3兆2千億超

JR東日本会社の内部留保金は増え続けています。

内部留保金 利益準備金(221億円)+資本準備金(966億円)+剰余金(12,823億円)+退職引当金(6,187億円)+貸倒引当金×0.5(11億円)+減価償却費×0.2(12,399億円)=32,607億円

年末手当3.5ヵ月分分原資 680億7898万4400円(2011年度諸元から計算)

ちなみに、夏季手当の2.6ヵ月分で計算すると 505億7295万9840円 175億円の差 内部留保金のわずか0.005%に過ぎない。

昨年の年末手当3.02ヵ月分分で計算すると 587億7424万3796円となり、差額は約93億円 内部留保金のわずか0.0028%に過ぎない。よって、JR東日本会社は十分に支払能力はあります。

第16回マラソン大会の開催について

- 開催日時 2011年11月26日(土)(雨天決行)
 - 11時 集合(桜田門外「時計台」前)
 - 11時30分 ~ 開会式
 - 12時15 ~ 競技開始
 - 15時 表彰閉会式
- 開催場所 皇居外周のマラソンコース

職場・地域の活動に自信を持ち、引き続き、組織拡大に全力をあげよう!

国労要求3.5ヶ月分に応えよ!

貨物会社に支払い能力はある!!

貨物会社は、2010年度決算で3期ぶり3億円の経常黒字を計上しました。会社は、「何としても3年連続の赤字は避けなければならない」として、定期昇給の半年間先送りや期末手当を超低額に押さえ込み、前年度から約50億円の改善を行い黒字の確保をしました。

また、決算時には『一過性の黒字では、銀行から信用されない』と、震災影響があっても「黒字を諦めた訳ではない」と発言しました。7月には震災の影響により東北線や常磐線の被害と東北地方の企業等の壊滅的打撃により輸送量が大幅に減送する事から、事業計画の経常利益を20億円から5億円に下方修正した。上半期の収入動向は、見直した計画を13.5億円未達となっています。

しかし、この間、社員の頑張り和我慢によって貨物会社が支えられてきており、昼夜問わず安全輸送に勤しんでいる社員に報いるべきです。